

事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

1 事業者等の概要

氏名又は名称	KOA株式会社					
代表者名	氏名	花形 忠男	役職名	代表取締役社長		
主たる事務所の所在地	上伊那郡箕輪町大字中箕輪14016					
主たる事業の分類	大分類	E 製造業				
	中分類	28 電子部品・デバイス・電子回路製造業				
主たる事業の概要	抵抗器製造業					
制度に該当する要件	<input checked="" type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	上記以外（任意提出）の事業者				
		基準年度実績	最終年度の目標	第一年度報告	第二年度報告	第三年度報告
原油換算エネルギー使用量	k1	9,784	14,330	9,613	10,571	10,272
エネルギー起源二酸化炭素排出量	t-CO ₂	17,961	26,128	17,631	19,423	18,867
その他ガス排出量合計	t-CO ₂	1,641		2,236	2,870	1,184
自動車の台数	台	60		52	54	54
自動車からの排気ガス合計	t-CO ₂	76				

2 基準年度、計画期間及び報告対象年度

基準年度	2019	年度	計画期間	2020 年度～	2022 年度	
報告対象年度	2022	年度				

3 計画書（報告書）の公表方法等

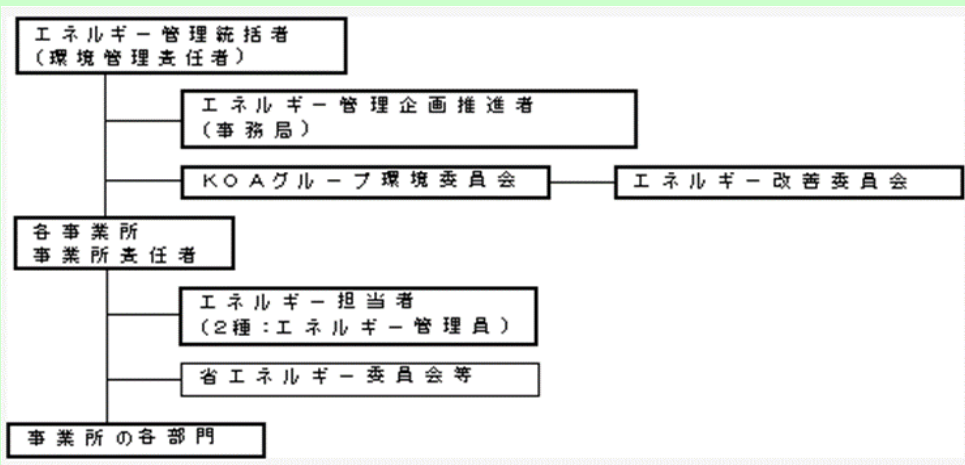
<input type="checkbox"/>	ホームページ	連絡先 KOA株式会社 経営管理（シニアティブ）CSR推進センター TEL: (0265) 70-7176 FAX: (0265) 70-7994
<input type="checkbox"/>	印刷物の閲覧	
<input checked="" type="checkbox"/>	その他	

様式1号
(総括票)

4 温室効果ガス排出抑制のための基本方針

KOAは環境方針に基づき「省エネ法」、「温対法」、「長野県温暖化対策条例」、KOAの「環境マニュアル」、「品質マニュアル」を遵守し、電機電子業界「低炭素社会実行計画」に準拠した省エネルギー活動に努める。

5の1 温室効果ガス排出抑制のための組織体制



温暖化対策責任者：取締役（エネルギー管理統括者）

温暖化対策届出担当者：CSR推進センター

温暖化対策担当者：匠の里 下伊那BF業務グループ エネルギー担当者（エネルギー管理員）

温暖化対策担当者：七久里の杜 SIMグループ エネルギー担当者（エネルギー管理員）

温暖化対策担当者：西山工場 上伊那BF業務グループ エネルギー担当者（エネルギー管理員）

5の2 温室効果ガス排出抑制のための会議体等の名称及び開催頻度

環境委員会 : 2回/年

エネルギー改善委員会 : 4~5回/年

環境担当者委員会 : 2~3回/年（GHG抑制に関する事項に関して）

様式1号
(総括票)

6の1 エネルギー起源二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	17,961	t-CO ₂	売上高	405.99	単位	億円
2019年度	調整後排出量	17,961	t-CO ₂	基準原単位	44.24	t-CO ₂ /	億円
目標年度	目標排出量	26,128	t-CO ₂	目標原単位	42.91	t-CO ₂ /	億円
2022年度	目標削減率	-45.48	%	目標削減率	3.00	%	
目標設定に関する説明	生産計画に基づき算定した使用エネルギー予測により求めた。 2021年8月24日基準年度の「売上高」を変更（理由書送付済み）						
第一年度	排出量	17,631	t-CO ₂	売上高	412.72	単位	億円
	削減率	1.83	%	原単位	42.72	t-CO ₂ /	億円
2020年度	調整後排出量	17,588	t-CO ₂	原単位削減率	3.43	%	
	削減率	2.07	%				
排出量等の増減理由	COVID-19の影響により受注量が下がったため使用エネルギーが減少した。排出量目標値に対し、主要事業所を中心とした省エネ改善が図られたため目標を達成することができた。						
第二年度	排出量	19,423	t-CO ₂	売上高	541.52	単位	億円
	削減率	-8.14	%	原単位	35.87	t-CO ₂ /	億円
2021年度	調整後排出量	15,848	t-CO ₂	原単位削減率	18.91	%	
	削減率	11.76	%				
排出量等の増減理由	昨年のCOVID-19感染拡大により世界経済が停滞した影響から需要が回復し、自動車向けや産業機器向け売上が大幅に増加したことからエネルギー使用量は増加した。しかし、2022年2月よりCO ₂ 削減及び再生可能エネルギー比率向上に向けた活動として、再生可能エネルギー「信州Greenでんき」を長野県内18拠点（年間53,000MWh相当 グループ会社含む）の導入を開始したためCO ₂ の排出量自体は大幅に削減することができた。						
第三年度	排出量	18,867	t-CO ₂	売上高	605.42	単位	億円
	削減率	-5.05	t-CO ₂	原単位	31.16	t-CO ₂ /	億円
2022年度	調整後排出量	459	t-CO ₂	原単位削減率	29.56	%	
	削減率	97.44	%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由	21年度と比較すると生産数量の減少はあるものの、BCP対応を意識した他拠点への製品移管や2030年に向けた生産拡大準備などにより、エネルギー使用量としてはほぼ横ばいとなった。しかし、2022年2月より継続して「信州Greenでんき」を導入しているため、CO ₂ 排出量に関しては大幅に削減することができている。						

様式1号
(総括票)

6の2 エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	1,641	t-CO ₂			単位	
2019年度	調整後排出量		t-CO ₂	基準原単位		t-CO ₂ /	
目標年度	目標排出量		t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /	
2022年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量	2,236	t-CO ₂			単位	
	削減率	-36.26	%	原単位		t-CO ₂ /	
2020年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量	2,870	t-CO ₂			単位	
	削減率	-74.90	%	原単位		t-CO ₂ /	
2021年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量	1,184	t-CO ₂			単位	
	削減率	27.84	%	原単位		t-CO ₂ /	
2022年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

様式1号
(総括票)

6の3 自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	76	t-CO ₂			単位	
2019年度				基準原単位		t-CO ₂ /	
目標年度	目標排出量		t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /	
2022年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量		t-CO ₂			単位	
				原単位		t-CO ₂ /	
2020年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量		t-CO ₂			単位	
				原単位		t-CO ₂ /	
2021年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO ₂			単位	
				原単位		t-CO ₂ /	
2022年度	削減率		%	原単位削減率		%	
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

7 重点対策の実施状況

段階	番号	対策名称	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
I～II	I-1	燃料使用量等の定期的な把握						
	I-2	エコドライブの励行						
III	III-1	次世代自動車の導入計画						
IV	IV-1	次世代自動車の導入						

様式1号
(総括票)

8 排出抑制目標達成のための具体的な措置

番号	区分	区分 番号	対策内容	計画		状況	
				実施予定 年度	削減見込量 (t-CO ₂)	実施 年度	推計削減量 (t-CO ₂)
1	エネ起	330299	エアコンの更新	2020～ 2021	37	2020～ 2021	90.4
2	エネ起	その他	高効率レーザー機器の導入	2020～ 2021	10	2020～ 2021	78.4
3	エネ起	360799	コンプレッサの更新	2020～ 2021	33.8	2020	52.6
4	エネ起	329999	チラーの更新	2020	8.9	2021	10
5	エネ起	350699	トランスの更新	2020～ 2021	4.7	2020	4.6
6	エネ起	360799	冷却水ポンプの更新	2021～ 2022	11.6	2021	77.2
7	エネ起	360705	漏気箇所の調査と修理	2020～ 2022	10	2020～ 2021	42.2
8	エネ起	その他	炉の高効率化	2020～ 2022	10	2020	15.5
9	エネ起	380752	LED照明への更新	2020～ 2022	5	2020～ 2021	29.8
10	エネ起	その他	再生可能エネルギー導入の検討	2020～ 2022		2020～ 2021	3,616

9 自然エネルギー源利用設備等の導入計画及び状況

機器の種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度
太陽光発電	KW	57.02	0	57.02	57.02	158.86

様式1号
(総括票)

10 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出実績 (所、t-CO₂)

工場等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000k1以上								
1,500k1以上 3,000k1未満	3	10,785	3	11,589	3	11,811	3	12,224
1,500k1未満	9	7,176	9	6,042	9	7,612	9	6,643
合計	12	17,961	12	17,631	12	19,423	12	18,867

11 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出実績 (t-CO₂)

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO ₂				
CH ₄				
N ₂ O	9	14	15	384
HFC				
PFC	394	571	946	568
SF ₆				
NF ₃	1,238	1,651	1,909	232
合計	1,641	2,236	2,870	1,184

12 次世代車使用台数等の導入状況 (台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイブリッド自動車				
電気自動車				
燃料電池自動車				
クリーンディーゼル自動車				
その他 (ハイブリッド等)	21	15	26	29
合計	21	15	26	29
自動車総数	60	52	54	54
次世代車導入割合	35	28.8	48.1	53.7

様式1号
(総括票)

1.3 交通対策状況

区分	実施内容
公共交通機関の利用促進	特になし
自転車の利用促進	特になし
来客者の交通対策	特になし
物流の合理化	社内定期便の活用

1.4 環境配慮活動状況

環境配慮活動	活動内容の詳細		実施年度
	実施内容		
<input type="checkbox"/> SDGs	長野県SDGs登録制度へ登録している		
<input checked="" type="checkbox"/> 環境マネジメントシステム	名称	ISO14001	1998年4月
<input type="checkbox"/> TCFD提言	気候関連財務情報開示タスクフォース (TCFD) 支持を表明している		
<input type="checkbox"/> グリーンボンド	グリーンボンドを発行している		
<input type="checkbox"/> ESG投資	ESG対話プラットフォームに登録している		
<input type="checkbox"/> SBT	SBT を策定済、またはコミットしている		
<input type="checkbox"/> RE100	<input type="checkbox"/>	RE100にコミットしている	
	<input type="checkbox"/>	再エネ100宣言RE Action へ参加している	
<input type="checkbox"/> その他			

1.5 自由記載欄

<p>エネルギー管理優良事業者等表彰 令和元年 中部地方電気使用合理化委員会委員長表彰受賞 令和2年度 関東経済産業局長表彰受賞 (七久里の杜)</p> <p>2021年3月より「信州Greenでんき」導入 (本社機能や研究・開発等で1年間に使用する電力1,060MWh、479トンのCO2削減)</p> <p>2022年2月より「信州Greenでんき」を長野県内18拠点に拡大 (年間53,000MWh相当 グループ会社含む)</p>
